

No.⑤	分類	3-(2)-ア	資料名	いろいろなかぞく	学年	2年	関連領域例	道徳科	C-(13) 家族愛・家庭生活の充実
------	----	---------	-----	----------	----	----	-------	-----	-----------------------

1 ねらい

- 様々な家族の在り方があることを知り、自分らしさ、その人らしさに気づき、認め合おうとする。


2 趣旨

- 実話をもとにした絵本を教材として扱うことで、家族の多様性について関心をもって考えることができる。低学年のうちに、多様な家族があることを知り、人はそれぞれ違いがあることを自然に受け入れられる心を育てることにつなげたい。
- 家族の在り方はそれぞれ違っていいこと、性別に関係なく人それぞれ個性や能力が違うことを知り、誰もが大切な存在であることに気づき、ありのままの自分でいようとする態度を育てる。
- 低学年の児童にとって身近な家族について考えることで、ありのままの自分が大切にされていることを実感させ、同じように誰もが大切にされていることに気付かせる。

3 配慮事項

- 家庭や性に配慮を要する児童もいるので、様々な家族のあり方を知ることに重点をおくようにする。
- 関連内容項目として、「A 個性の伸長」「B 感謝」も考えられる。

4 展開例

学習内容	指導上の留意点
1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">かぞくってどんなものでしょう。</div>	
<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に暮らしている。 ・育ててくれる。 ・大切にしてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族についてのイメージを出させ、本時の学習への意欲付けをする。
2 絵本「タンタンタンゴはパパふたり」を読んで、感想・意見を出し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">タンゴのかぞくとほかのかぞくはどんなところが違いますか。どんなところが同じですか。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・タンゴの家族について思ったことを出し合い、家族のかたちについて考えを広げる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・タンゴの家族と他のペンギンの家族との相違点や共通点を問うことで、それぞれで違いはあるが、どちらも同じように毎日を過ごしていることをおさえる。
3 家族が幸せにくらすために大切なことは何かを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">かぞくがしあわせにくらすために大切なことはどんなことでしょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家族の様子を想起させ、それぞれの家族の思いや幸せについて考えられるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・助け合う。 ・協力する。 ・仲良くする。 ・役割を決める。 ・大事にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族のかたちや幸せは様々であり、違いがあることに気付かせる。 ・家族の幸せは性別に関係なく、存在を認め合うことが大切であることに気付かせる。 ・様々な家族のかたちについて考えることで、家族に限らず、違いを受け入れ、多様性を認めることの大切さに気付かせる。
4 本時の学習をふり返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">今日の学習で分かったこと、考えたことをかきましょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を通して分かったことや考えたことをふり返り、これからの生き方につなげさせたい。

5 資料 参考文献